

令和10年度 日本獣医生命科学大学 入学者選抜 変更点

日本獣医生命科学大学では、令和10（2028）年度入学者選抜において、以下の変更を予定しております。なお、内容については今後更新される場合がありますので、本学受験生サイト、並びに令和9年7月頃に発行される「令和10年度入学者選抜要項」を必ずご確認ください。

1. 獣医学科は令和10年度の入学者選抜から総合型選抜方式を導入

獣医学科では多様な人材・探究力のある人材を受け入れることを目的に、総合型選抜入試を導入します！本学科を第一志望とし、合格後に入学を確約できる方を対象とします。出願に学校長の推薦は必要ありません。なお、提出書類として以下のアに示す英語外部試験の結果が必要となります。

ア) 英語外部試験

資格・試験名称	出願資格スコア	注意事項
TEAP	225 以上	-
TEAP CBT	420 以上	-
GTEC CBT タイプ	930 以上	アセスメント版は不可
GTEC 検定版	930 以上	アセスメント版は不可。
英検 (S-CBT 含む)	1950 以上	CSE スコアが出願資格スコアを満たしていれば受付可 (級, 合否は問わない) 英検 (従来型), 英検 S-CBT, 英検 S-Interview いずれでも可 英検 (従来型) は一次試験と二次試験の両方の受験が必要 (一次試験が不合格の場合は4技能のスコアが提出できないため出願不可)
ケンブリッジ英語検定	140 以上	Linguaskill は不可
TOEIC®	1150 以上	TOEIC®L&R 及び TOEIC®S&W の両方の受験が必要 TOEIC®S&W のスコアを 2.5 倍にして, TOEIC®L&R のスコアと合算すること TOEIC®L&R IP テスト及び TOEIC®S&W IP テストのスコアは不可
IELTSTM (アカデミックモジュールのみ可)	4.0 以上	IELTS コンピュータ版を含む One Skill Retake を利用したスコアは不可。再受験前のスコアのみ受け付けます
TOEFL iBT®	42 以上	1. Test Date スコアを使用 (My Best™ スコアは不可) TOEFL iBT®Home Edition のスコアを TOEFL iBT のスコアとして利用可

イ) 英語以外の科目に関する学力を評価できる外部検定 (実用数学技能検定等) の成績証明書 (提出は任意です)

選抜方法

- 一次選考：書類選考 (調査書、自己申告書 (志望理由書)、活動報告書 等)
- 活動報告書記載例：生命科学分野に関する学校内外での「自主的に取り組んだ研究」あるいは理数探求基礎や理数探求の「授業で主体的に取り組んだ研究」に関する内容
- 二次選考：プレゼンテーション (生命科学に関する内容)





2. 併願可能な「総合型選抜(基礎学力型)」を導入

併願可能な「総合型選抜(基礎学力型)」について、令和10年度より動物科学科及び食品科学科で導入します。
科目(予定): 英語・数学・理科(生物・化学)、口頭試問※詳細は入学者選抜要項をご確認ください。

3. 【第I期】一般選抜O方式・C方式(2月)試験科目を変更

理科の選択科目に「総合」を追加します。(全学科)

- 「生物(生物基礎・生物)」
- 「化学(化学基礎・化学)」
- 「総合(資料を読み解き内容を的確に把握したうえで、自らの考えを表現する記述問題)」

4. 大学入学共通テスト「理科」における合否判定方法を変更

これまで、理科において「2科目受験した場合高得点科目を合否判定に利用」としていましたが、「第1解答科目」を合否判定に利用する方式に変更します。※詳細は入学者選抜要項をご確認ください。

5. 【第I期】一般選抜C方式共通テスト併用の試験科目を変更

動物科学科の試験科目から「共通テスト 数学」を廃止します。※詳細は入学者選抜要項をご確認ください。

6. 【第II期】一般選抜O方式(3月)試験科目を変更

全てマークシート方式とし、各科目の大問を1問ずつ出題する形式に変更となり、全学科で併願可能です。各科目の大問1問は20分程度で解答できる問題を想定しています。また、獣医学科と獣医保健看護学科では、筆記試験に加え口頭試問を実施します。

学科	令和9年度試験科目等 変更前	令和10年度試験科目等 変更後
獣医学科	<p>出題形式: マークシート方式(6割程度)+記述(4割程度)の併用 試験時間: 各科目60分 【受験科目】3科目 英語: 「英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I」 数学: 「数学I・数学A・数学II・数学B・数学C」 ※数学Bは「数列」「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」を出題範囲とする 理科: 「生物(生物基礎・生物)」 「化学(化学基礎・化学)」 「総合(資料を読み解き内容を的確に把握したうえで、自らの考えを表現する記述問題)」 「生物」「化学」「総合」の3科目から1科目選択教室</p>	<p>出題形式: 全問マークシート方式 ※本筆記試験に加え口頭試問を実施します。 試験時間: 各科目30分 【受験科目】3科目 各科目の大問を1問ずつ出題(英語・数学・理科) 英語: 「英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I」 数学: 「数学I・数学A・数学II・数学B・数学C」 ※数学Bは「数列」「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」を出題範囲とする 理科: 「生物(生物基礎・生物)」 「化学(化学基礎・化学)」 「生物」「化学」の2科目から1科目選択</p>
獣医保健科	<p>出題形式: マークシート方式(6割程度)+記述(4割程度)の併用 試験時間: 各科目60分 【受験科目】2科目 英語: 「英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I」 数学: 「数学I・数学A・数学II・数学B・数学C」 ※数学Bは「数列」「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」を出題範囲とする 理科: 「生物(生物基礎・生物)」 「化学(化学基礎・化学)」 「総合(資料を読み解き内容を的確に把握したうえで、自らの考えを表現する記述問題)」 「数学」「生物」「化学」「総合」の4科目から1科目選択</p>	<p>出題形式: 全問マークシート方式 ※本筆記試験に加え口頭試問を実施します。 試験時間: 各科目30分 【受験科目】2科目 各科目の大問を1問ずつ出題(英語を必須とし、数学・理科から1科目選択) 英語: 「英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I」 数学: 「数学I・数学A・数学II・数学B・数学C」 ※数学Bは「数列」「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」を出題範囲とする 理科: 「生物(生物基礎・生物)」 「化学(化学基礎・化学)」 「生物」「化学」の2科目から1科目選択</p>
動物科学科	<p>出題形式: マークシート方式(6割程度)+記述(4割程度)の併用 試験時間: 各科目60分 【受験科目】2科目 英語: 「英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I」 数学: 「数学I・数学A・数学II・数学B・数学C」 ※数学Bは「数列」「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」を出題範囲とする 理科: 「生物(生物基礎・生物)」 「化学(化学基礎・化学)」 「総合(資料を読み解き内容を的確に把握したうえで、自らの考えを表現する記述問題)」 「数学」「生物」「化学」「総合」の4科目から1科目選択</p>	<p>出題形式: 全問マークシート方式 試験時間: 各科目30分 【受験科目】2科目 各科目の大問を1問ずつ出題(英語を必須とし、数学・理科から1科目選択) 英語: 「英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I」 数学: 「数学I・数学A・数学II・数学B・数学C」 ※数学Bは「数列」「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」を出題範囲とする 理科: 「生物(生物基礎・生物)」 「化学(化学基礎・化学)」 「生物」「化学」の2科目から1科目選択</p>
食品科学科	<p>出題形式: マークシート方式(6割程度)+記述(4割程度)の併用 試験時間: 各科目60分 【受験科目】2科目 英語: 「英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I」 数学: 「数学I・数学A・数学II・数学B・数学C」 ※数学Bは「数列」「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」を出題範囲とする 理科: 「生物(生物基礎・生物)」 「化学(化学基礎・化学)」 「総合(資料を読み解き内容を的確に把握したうえで、自らの考えを表現する記述問題)」 「英語」「数学」「生物」「化学」「総合」の5科目から2科目選択 ※2科目のうち1科目は必ず「英語」又は「数学」を選択 ※他学科を併願する場合は、必ず「英語」を選択</p>	<p>出題形式: 全問マークシート方式 試験時間: 各科目30分 【受験科目】2科目 各科目の大問を1問ずつ出題(2科目選択) 英語: 「英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I」 数学: 「数学I・数学A・数学II・数学B・数学C」 ※数学Bは「数列」「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」を出題範囲とする 理科: 「生物(生物基礎・生物)」 「化学(化学基礎・化学)」 「英語」「数学」「生物」「化学」の4科目から1科目選択 ※2科目のうち1科目は必ず「英語」又は「数学」を選択 ※他学科を併願する場合は、必ず「英語」を選択</p>

